



## 特集 第7回通常総代会



魅力たっぷり！  
島根の農産物



# 2021

JAしまね第7回通常総代会を6月27日(日)、大田市の大田市民会館で開催しました。



今年で第7回を数える通常総代会を6月27日(日)、大田市の大田市民会館で開催しました。

昨年に続き、新型コロナウイルス感染症対策として書面での決議を推奨し、当日は総定数1,000人(欠員4人)に対し、973人(本人出席43人、書面議決930人)の出席。議長団に原田稔総代(やすぎ地区本部)、北村一夫総代(斐川地区本部)の両氏を選出し、各地区本部総代から意見、要望が出される中、前年度事業報告や新年度事業計画など全議案が可決承認されました。

石川寿樹組合長は「今年度も厳しい状況ではあるが、なんとしても盤石な経営基盤を確立しなければならない。営農経済事業改革、信用共済事業改革にしっかり取り組み、実績を残していく。また、コンプライアンス体制の強化と不祥事再発防止策を最重要課題として、役職員一人一人が意識と自覚を持ち、組織をあげて改善に取り組んでいく」とあいさつしました。



石川寿樹 代表理事組合長



議長団 原田稔総代(左) 北村一夫総代(右)

### JAしまねの「不断の自己改革」の実践に関する特別決議

JAしまねは、平成28年度より、組合員との対話に基づいて「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」という基本目標の実現に向けて、創造的自己改革の実践に全力で取り組んできました。

これまでの自己改革の取り組みについては、平成31年に実施した「JAの自己改革に関する組合員調査」等において、県内の多くの組合員から、総合事業を通じた自己改革への評価と期待の声をいただきました。

こうしたなか、政府による改正農協法5年後検討の節目を迎え、コロナ禍や人口減少等による農業・地域・JA経営の厳しい状況を踏まえ、これまで以上に組合員の声を真摯に聴き、丁寧な対話を積み重ねるとともに、営農経済や信用共済等の事業改革の実践を通じて、基本目標の実現に向けた取り組みを持続していかなければなりません。

今後ともJAしまねが、「不断の自己改革」を通じて、農業・地域の展望を力強く切り拓き、組合員と地域にとってなくてはならない組織であり続けるために、下記の事項に取り組む。

記

1. 今後とも組合員との徹底した対話に基づき、総合事業と協同活動を通じて、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の3つの基本目標の実現に向けた「不断の自己改革」に全力で取り組む。
2. 正組合員と准組合員が一体となったJA運営を実現するため、准組合員を「正組合員とともに農業や地域経済の発展を共に支える組合員」と位置付け、その声を経営に反映するとともに、一層の事業利用と組合員組織や協同活動への参加を進めていく。
3. 地域になくしてはならないJAであり続けるため、自己改革の実践を支える持続可能なJA経営基盤の確立・強化に取り組む。

以上、決議する。

令和3年6月27日

第7回 島根県農業協同組合 通常総代会

また今回、JAしまねの「不断の自己改革」の実践に関する特別決議が、満場一致で採択されました。

今後、この決議に基づき、引き続き「不断の自己改革」に全力で取り組むとともに、正組合員・准組合員が一体となったJA運営の実現と持続可能な経営基盤の確立・強化に一層取り組んでいきます。

第7回

# 通常総代会特集

## 令和2年度 事業報告

令和2年度は、当初よりコロナ禍の影響により時短営業や外食の自粛・インバウンド需要の激減に伴う業務用農畜産物の需要減少、式典やイベントの自粛に伴う花きの需要減少、移動制限に伴う地方の観光関連収入の減少など農業・農村地域においても多大な影響が出ました。また、都市圏を中心とした度重なる緊急事態宣言の発令、変異株ウィルスの発生等により依然として厳しい状況となっています。

海外の経済についても、新型コロナウイルスに対するワクチンの開発、接種により緩やかな回復が期待されていますが、今後の感染再拡大への効果はまだ未知であり、先行きは不透明なものとなっています。

島根県内の経済を振り返ると、春先の全国一斉緊急事態宣言解除後、雇用情勢は一定の改善の動きが見られ、個人消費も緩やかに持ち直しの動きが見られましたが、今後、変異株の発生による感染再拡大、都市圏を中心とした緊急事態宣言等の動向等を注視していく必要があります。

農業情勢においては、令和2年7月の豪雨災害、令和3年1月の大雪などの自然災害が発生し、全国各地で農産物・農業施設等に甚大な被害をもたらしました。また、令和2年11月に発生した鳥インフルエンザにより、農業における飼養衛生管理基準の遵守状況の自主点検や全国一斉緊急消毒が行われました。引き続き、災害復興・防疫の取り組みを進めていく必要があります。

JAGグループにおいては、最大の懸念事項であった准組合員の事



山根盛治 代表理事副組合長

業利用規制については、令和3年3月の規制改革推進会議農林水産ワーキンググループにおいて、農水省が「組合員の判断」とする方針を提示したことをふまえ、引き続き「不断の自己改革」を着実に実践していく必要があります。

こうした状況の中、令和2年度は「第2次中期経営計画」並びに「第2次農業戦略実践3カ年営農計画」の2年目として、営農指導と経営指導を通じた農業所得の増大、地域の活性化、農業生産の拡大に向けた取り組みを実施しました。

取り組みの結果、販売品販売・取扱高が379億96百万円、購買品供給高が313億20百万円、貯金残高が9.964億4,400万円、貸出金残高が2.836億8,900万円、長期共済保有高が3兆1,837億8,400万円、長期共済保有高が3兆1,837億84百万円となりました。また、財務状況の安全性を示す指標である自己資本比率は14.33%となりました。

収支面については、事業利益が9億6,200万円、経常利益は23億700万円、当期剰余金は17億1,600万円となりました。

主な事業活動と成果の詳細については次ページのとおりです。

貯金残高	9,964億4,400万円
貸出金残高	2,836億8,900万円
長期共済保有高	3兆1,837億8,400万円
自己資本比率	14.33%
事業利益	9億6,200万円
経常利益	23億700万円
当期剰余金	17億1,600万円



高木賢一 代表理事専務

本総代会にて付議した議案は次のとおりです。

- 第1号議案 令和2年度事業報告及び剰余金処分案について
- 第2号議案 令和3年度事業計画の設定について
- 第3号議案 定款の一部変更について（特別決議案）
- 第4号議案 共済規程の一部変更について
- 第5号議案 「海士町複業協同組合」への加入について
- 第6号議案 令和3年度指導事業に要する経費の賦課及び徴収の方法の決定について
- 第7号議案 令和3年度における理事の報酬額の決定について
- 第8号議案 令和3年度における監事の報酬額の決定について



# 組合員の状況

## ① 組合員数

(単位：組合員数)

資格区分		前期末	当期増加	当期減少	当期末	
正組合員	個人	62,951	761	2,345	61,367	
	法人	農事組合法人	237	6	1	242
		その他の法人	231	14	4	241
	計	63,419	781	2,350	61,850	
准組合員	個人	162,951	2,582	3,841	161,692	
	農業協同組合	—	—	—	—	
	農事組合法人	22	—	2	20	
	その他の団体	1,813	23	23	1,813	
	計	164,786	2,605	3,866	163,525	
合計		228,205	3,386	6,216	225,375	

## ② 出資口数

(単位：口)

資格区分		前期末	当期増加	当期減少	当期末	
正組合員	個人	16,209,400	301,621	638,238	15,872,783	
	法人	農事組合法人	26,608	221	53	26,776
		その他の法人	30,345	232	47	30,530
	計	16,266,353	302,074	638,338	15,930,089	
准組合員	個人	5,831,310	312,312	242,299	5,901,323	
	農業協同組合	—	—	—	—	
	農事組合法人	2,106	13	189	1,930	
	その他の団体	92,449	408	1,090	91,767	
	計	5,925,865	312,733	243,578	5,995,020	
処分未済持分		136,195	122,693	136,195	122,693	
合計		22,328,413	737,500	1,018,111	22,047,802	

摘要：(1) 出資一口金額 1,000円  
 (2) 当期末払込済出資総額 22,047,802,000円

## 財務・事業成績の推移

(単位：百万円)

区分	項目	第6事業年度 (令和元年度)	第7事業年度 (令和2年度)	
財務	事業利益	474	962	
	経常利益	1,987	2,307	
	当期剰余金	992	1,716	
	総資産	1,114,801	1,109,021	
	純資産	77,103	79,681	
信用事業	貯金	976,761	996,444	
	預金	539,985	550,897	
	貸出金	286,465	283,689	
	有価証券	国債	70,673	63,069
		その他	79,365	74,119
共済事業	長期共済保有高	3,313,661	3,183,784	
	短期共済新契約掛金	9,615	9,311	
購買事業	購買品供給高	32,091	31,320	
販売事業	販売品販売・取扱高	38,694	37,996	

(注1) 貯金は譲渡性貯金を含む。

(注2) 販売品販売・取扱高は受託販売品と買取販売品の合計。

## 令和2年度(第7事業年度)剰余金処分案

(単位：円)

1. 当期末処分剰余金	2,586,574,472
2. 剰余金処分額	1,962,467,534
(1)利益準備金	344,000,000
(2)任意積立金	1,400,000,000
農業振興積立金	250,000,000
農業災害積立金	250,000,000
教育研修充実積立金	200,000,000
信用事業システム開発積立金	250,000,000
BIS規制強化対応積立金	250,000,000
施設等更新積立金	200,000,000
(3)出資配当金	218,467,534
3. 次期繰越剰余金	624,106,938

(注1) 出資配当金は年1.0%の割合である。

(注2) 次期繰越剰余金には、営農指導、生活・文化改善事業の費用に充てるための繰越額85,810千円と、地区本部業績還元のために繰越額100,000千円が含まれている。

## 令和2年度 主な事業活動と成果

令和2年度は、「第2次中期経営計画」並びに「第2次農業戦略実践3カ年営農計画」の2年目として、営農指導と経営指導を通じた農業所得の増大、地域の活性化、農業生産の拡大に向けた取り組みを実施しました。

### 販売事業

米穀は水稻の作況指数が99（前年99）となり、主食用米の収穫量は85,800トンで、前年産比300トンの増となりました。また、集荷数量は令和3年3月末現在で34,043トンとなり、出荷契約に対する集荷進捗は88.3%、前年対比では96.4%となりました。

### 園芸

島根ぶどうが、販売面でSNSによる宣伝やフォトコンテストを取り入れたことやコロナ禍による巣ごもり需要による量販店需要が活発であったこともあり、kg単価において過去最高の1,359円（税別）となりました。西条柿は、総じて品質は良好であり、kg単価は前年を上回りました。



### 畜産

乳価において、生乳流通体制の合理化（共販体制）の推進と、乳質改善の取り組みにより、昨年対比で2円のkg単価の向上が図られ販売額拡大につながりました。



### 資材

肥料・農薬については、昨年に引き続き肥料統一銘柄7品目、農薬統一銘柄10品目を継続して選定し、品目集約による価格低減を図りました。また、価格低減となる担い手直送超大型規格農薬の普及に取り組みました。

### 信用事業

総合事業体であるJAの特性を生かし、「しまね和牛」をプレゼントするキャンペーンを実施し、農畜産物消費拡大、農家所得の向上に取り組みました。貸出金については、農業資金において、担い手農業者の皆様の借入負担軽減に向けた取り組みとして、各農業資金の保証料（島根県農業信用基金協会）を全額助成しました。



### 共済事業

担い手経営体や個人農業者に対し、農業経営に関わる様々なリスクへの診断を行う「農業リスク診断活動」に取り組みるとともに、「JALしまね子ども倶楽部」を通じた子育て支援や次世代との繋がりに努めました。

### くらしの活動

豊かでくらしやすい地域づくりのため、「食と農に関する活動」「地域貢献活動」「支店ふれあい活動」を三本柱に、コロナ禍による活動制限があるなかで、ふれあい活動に取り組み、食と農、地域とJAを結ぶ取り組みとして、組合員や地域住民とJA役職員が一体となった取り組みを展開し、農協運動の活性化に努めました。



# 令和3年度 事業方針

## 農業振興

### 方針

「第2次農業戦略実践3カ年営農計画」の最終年度として、進捗状況を踏まえ施策に微修正を加えながら、「農業所得の増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」に繋がる目標の達成に、全力で取り組みます。

また一方で、大規模自然災害・地球温暖化、生産者減少等の生産基盤の脆弱化・地域コミュニティの衰退、新型コロナウイルスを契機とした生産・消費の変化等課題に直面し、国では新たな技術体系の確立と更なるイノベーション（新たな技術・価値）で実現する「みどりの食料システム戦略」が策定される見通しです。

この生産力向上と持続性の両立を実現する、世界的な脱炭素社会の実現に向け、いかに対応していくか、協議検討していくことが強く求められます。

### 重点事項

- ① 新規就農者を含む地域の担い手育成
- ② 担い手経営体の経営課題に対応した農業経営管理支援

③ J Aの総合力を発揮した事業承継支援の実施

④ 農作業等の安全安心対策

⑤ 営農指導での生産者貢献

⑥ 農業振興支援事業の実施

⑦ 「重点推進5品目」の拡大を核とした水田での園芸振興の推進

⑧ 主食用米の「きぬむすめ」「つや姫」への品種誘導

⑨ 島根県産農畜産物の安全安心の取り組み

⑩ 担い手の労力軽減の取り組み

⑪ 農業者のセーフティネットへの加入促進

## 全般

### くらしの活動

豊かなくらし・地域づくりを目的とし、「食と農に関する活動」「地域貢献活動」「支店ふれあい活動」を三本柱に地域活性化の核となる取り組みとしてすすめます。

### 販売事業

「第2次農業戦略実践3カ年営農計画」に掲げた「販売を起点としたものづくり」の実現に向け、行動計

画を策定し進捗管理を行うことにより、生産現場での営農指導と販売を連携させた実践策を講じます。

### 購買事業

農家組合員の営農を支え地域農業の振興に資するため、営農指導部門・販売部門・T A Cと一体となって効率的な購買事業を進め、農家組合員の生産コスト低減と組合員サービスの充実・強化に努めます。

また、組合員・地域住民の暮らしを支援し、地域の活性化に貢献するとともに、時代の変化・多様なニーズに対応した商品の提供が行えるよう、生活購買事業・店舗購買事業・自動車燃料事業を積極的に取り組み、より一層のサービスの充実に努めます。

### 信用事業

総合事業の強みを活かして他業態と差別化した価値を提供しつつ、コスト削減につながる事業見直しにより持続可能な収益構造を構築し、農業・地域から一層必要とされる存在を目指します。

また、コロナ禍での「新しい生活様式」に見合った金融サービスの提供をすすめます。

### 共済事業

組合員・利用者のくらしを守り、農業経営と地域社会に貢献する活動を展開するため、3 Q訪問活動を通じて「ひと・いえ・くるま」の総合保障の提供及び「農業リスク診断活動」を実践するとともに、次世代・次々世代など新たなJ Aファン（理解者）づくりにより事業基盤の維持・拡大を図ります。

また、高位均質で満足度の高いサービスの提供、適正・迅速かつ効率的な事務処理の実施を図るとともに、コンプライアンス態勢を強化・徹底します。



## 功労者表彰名簿

第7回通常総代会開催にあたり、昨年9月の総代任期満了により総代を退任された皆様のなかから、統合前を含めて長年に渡りご尽力をいただいた皆様方を讃え表彰いたします。

### くにびき地区本部

松本 英雄 諏訪 智子 寺本 圭介 山根 輝子  
村上 幸可 渡部 文明 中村 礼三 立石 琢雅  
石川 廣 長野 三紀男 山本 慶一 広江 朝夫  
平田 敬市

(13名)

### 出雲地区本部

神谷 湧三 渡部 忠雄 坂根 光紀 飯國 重良  
日野 誠一 石橋 貞則 増原 福次 佐貫 英明  
塩野 一男 三成 重徳 田口 文雄 大谷 健二  
福代 明正 大野 正雄 大矢 操子 大原 正功  
大野 正雄 高橋 早苗 立石 重子 山根 功  
高橋 早苗 永瀬 かい子 本田 行雄 小村 宏行 野中 敏雄  
永瀬 かい子

(26名)

### やすぎ地区本部

池田 重吉 奈良 井祐隆 塩見 秀雄 近藤 誠  
原 邦夫 石原 憲次 二岡 嘉昭 近藤 誠  
岩田 博実 三輪 正美 原田 貴子 安達 隆夫  
古志野 四郎 山岡 政信

(14名)

### 斐川地区本部

高木 紀明 陰山 順造 福田 弘道 星野 勉  
北村 守 多々納 正夫 山根 英樹

(7名)

### 雲南地区本部

内田 富正 熱田 孝義 星野 美智子 陶山 治喜  
中西 勝子 川上 清照 藤原 延子 土江 暁一  
坂本 美和子 吉田 勉 西川 勝己 須山 耕二  
安部 備造 榎 正美 田部 淳 青木 好満  
鳥谷 紀幸 小畑 昇 板持 美明 青木 好安  
落合 慧 佐藤 田一男 廣澤 幸博 目黒 幸正  
立 彰 佐藤 茂夫

(26名)

### 石見銀山地区本部

中村 洋子 杉本 修司 奥 治美 佐藤 重利  
杉本 修司 渡邊 瑞雄 吾郷 登久枝

(7名)

### 鳥根おおち地区本部

荒田 和明 井上 直樹 市原 弘明 三上 好弘  
鹿野 好明 品川 喜代市 岸 忠良 小畑 寅男  
山田 昇 日高 浩二 下垣 潔 井上 清實

(12名)

### 隠岐地区本部

上川 正治

(1名)

### いわみ中央地区本部

奥迫 勝実 奥 静雄 山内 満晴 上野 久善  
河部 保子 岡田 利広 西谷 コトミ 天野 明  
青木 耕二 吉田 虎雄 大島 秀孝 新森 増美

(12名)

### 隠岐どうぜん地区本部

上田 正子 杵築 憲治

(2名)

### 西いわみ地区本部

三浦 孝雄 石橋 斎 青木 登志男 波田 地宝  
山本 定男 河田 寿樹 長谷川 昇 浦口 傳  
平川 巖

(9名)

令和2年9月退任の皆様。順不同。129名

## 第7回総代会



Q コンプライアンスについて、色々体制を整えているようだが、不祥事が起きないように組織を作っていた  
A きたい。

A 不祥事を発生させない体制を作っていくため、現在、新たなルールを定め、組織を挙げて徹底を図っている  
A ところ。職員が二度と同じ過ちを犯さないよう、引き続きリスク管理部を中心に体制を組み立て、再発  
A 防止に取り組んでまいります。

Q 組合員に喜んでもらえる業績還元のある方を一考していただきたい。

A 業績還元はJA全体で1億円を上限に、各地区本部の収支実績に基づき配分し、地区本部で還元を実施して  
A います。信用共済事業の収益が低下等により収支状況が厳しく、十分に還元できていない地区本部もあり  
A ますが、営農経済事業改革・信用共済事業改革の取り組み等により収支改善を図るなかで、十分な還元となる  
A よう取り組みます。

Q 組織運営体制について、理事会制・経営管理委員会制については今後も研究、検討を継続するのか。

A 検討委員会では、経営管理委員会制運営について、コロナ禍の中、視察もできず、制度や実態を正確に確認  
A することが不十分であり、今後も検討・研究は継続しようということになりました。体制は理事会制により、  
A 当面の事業改革を断行し、持続可能なJAを作り上げるということで意見は一致いたしました。

Q 多収穫米をJAしまねの主力米レベルに持っていくために県市町村と連携して推進していくのか伺いたい。

A 多収穫米の誘導については、今のコメ余りの時に疑問を呈する声も多いものの、外食産業等で安価な米の需  
A 要が一定数あるのも事実なので、良食味米の販路に影響を与えない範囲の、限定的な生産販売は必要と考え  
A ます。ただ、未だ島根県内では多収実績が乏しく、皆さんへ勧められる品種にないため、まずは安定多収が  
A 得られるよう県と連携しながら試験栽培を積み重ね、県内での生産技術の確立を目指します。

Q 島根県下の地区本部の統廃合・非常勤理事制度について考えを伺いたい。

A 統合当初より、組合員の意思に従って、11の地区本部による「地区本部制」を大  
A 事にしながら運営しています。統合から7年が経過するなか、いろいろな問題や  
A 課題があります。どこに問題があり、どういう運営体制が一番良いのか、組合員  
A の意見を聞き、整理をしながら次の時代に向かっていきたいと思ひます。





輝く50万パワー☆ しまねの女性部!

## 雲南女性部

地域のみなさんや、  
女性部員が元気になる  
楽しい活動を行っています

雲南女性部は「JA女性 地域で輝け 50万パワー☆」を活動方針とし、様々な活動に取り組んでいます。

令和2年度はコロナ禍において思うような活動が出来ませんでした。高橋美佐子部長の「できることから始めよう!」を合言葉に「島根タオル帽子の会」の活動に賛同し、雲南女性部全支部でタオル帽子作りに取り組みました。

また、令和元年度からJAグループの家庭雑誌「家の光」を積極的に活用した活動を展開し、雲南地区本部ふれあい課職員が講師を務める講座も行っています。

さらに、健康管理活動として「農業者・女性部健診」乳がん検診、胸部CT検診の受診をすすめ、多くの部員が受診しました。

今年度はどじょうすくい体操やどじょうすくいパラパラで楽しく体を動かし、心身ともにリフレッシュできるような活動も取り入れていきたいと考えています。また、「SDGs」の理解を深め、地域で輝ける女性を目指します。



一所懸命青年連盟

## JAしまね隠岐青年連盟

地産地消に取り組み、  
農業を通じて、  
地域に貢献していきたい

JA YOUTH

かつべ さとし  
勝部 聡史さん



JAしまね隠岐青年連盟(以下「農青連」)の勝部聡史さん(27)は、地元隠岐の島町で就農して4年目になります。

県外の大学の農学部を卒業後、地元の建設業者で農業にも取り組む会社に就職し農業を始めました。その会社では、水稲を中心に主にコシヒカリ、きぬむすめ、山田錦を栽培しています。また、隠岐の島ならではの「藻塩米」の生産にも取り組んでいます。

農青連には関係者からの勧めで加入し、盟友と一緒に様々な活動に参加しています。今後について「ハウスを新設し園芸分野にも手を広げていく中で、まずは従業員として会社を支えていきたい」と話す勝部さん。「隠岐の農業を発展させることを考えたとき、一人よりも二人、二人よりも三人と、仲間が多いほどスピード感ができるので、会社で雇用を増やせるような体制をつくり、農青連を通して人とのかかわりを広げていきたい」と今後の意気込みを語りました。



あなたもチャレンジ!  
家庭菜園

# ニンニク

適期に植え付け、追肥と灌水を行う

中央アジア原産と推定されるヒガンバナ科の多年生草本で、生育適温は15～20度、暑さに弱く、寒さには比較的強い野菜です。栽培は秋に種球を植え付け、初夏に収穫します。

強い香りの成分は硫化アリルで、体内で豊富に含むビタミンB1と結合すると疲労回復効果があります。

## 品種

温暖地向きでは「平戸」「嘉定」「上海」など、「ニューホワイト六片」は寒冷地から弱暖地にも向く品種です。

## 畑の準備

植え付け2週間前までに、1平方m当たり苦土石灰200gを施して土に混ぜておき、1週間前に化成肥料(NPK各成分10%) 100gと完熟堆肥を2kg施します。その後、幅70～100cmの畝(ベッド)を作り、穴の間隔が15cm程度の黒マルチフィルムを張ります(図1)。

## 植え付け

9月上旬ごろに休眠が明けてくるので、種球を小片(鱗片:りんぺん)にばらし(図2)、寒冷地では9月中旬～10月上旬、温暖地では9月下旬～10月中旬に植え付けます。小片頂部を上にマルチ穴(15cm間隔)に深さ5cm程度に浅く植えます(図3)。

## わき芽かき

芽出し後に1株から2芽以上出たときは、生育の良い1芽を残して、手で早めにかき取ります(図4)。

## 追肥・花蕾(からい)摘み

成長が再開する翌春2月と3月に1平方m当たり化成肥料50g程度を追肥しますが、マルチ栽培では所々穴を開けておきます。とう立ちしてつぼみが付いたら、球の肥大に影響があるため花蕾を早めに摘み取ります。畑の乾燥に弱いため、特に春先からの灌水(かんすい)が必要です。

## 収穫

初夏になり、葉が半分くらい枯れたら、晴天日に抜き取って根を切り落とし、畑で2～3日乾かします(図5)。その後、茎を30cmほど残して切り取り、10球程度を束ねて風通しの良い軒先などにつるします(図6)。

図1 畑の準備

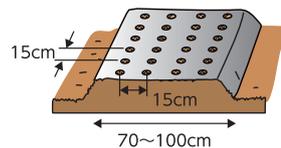


図2 種球の準備



図3 植え付け



図4 わき芽かき



図5 収穫

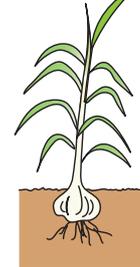


図6 貯蔵



園芸研究家 成松 次郎

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

## 理事会情報 (6月30日開催)

### 【協議事項】

- ①葬祭事業に係る利用料の変更・新設および関連規程の一部改正について
- ②第7事業年度業務報告書について
- ③ディスクロージャー誌2021について
- ④組合と理事との取引(契約)の承認について

- ⑤役員賠償責任保険への加入について
- ⑥育児・介護休業法施行規則等の改正に伴う正職員以外の就業規則等の一部改正について
- ⑦理事の個別役員報酬額の決定について
- ⑧執行役員の個別報酬額の決定について  
(紙幅の関係上、報告事項は省略いたします)

## 組合員からの情報提供窓口の設置について

当組合の監事は、経営の健全な発展に資するため、農協法(法第35条の5)および農協法施行規則(第81条)に基づき、理事の職務の適正な遂行を阻害する行為に関する情報(組合経営に関する事象に限る)の提供を受付けています。

当組合理事の組合経営に関する気になる行為について、封書またはEメールにて下記宛に連絡くださいますようお願いいたします。

高根県農業協同組合 監事会

連絡先: 住 所 〒690-0887 松江市殿町19番地 1  
Eメールアドレス kanji.hon@ja-shimane.gr.jp  
部 署 名 監査部  
受 付 監 事 常勤監事

※当組合の業務に関する一般的な苦情については、担当部署または支店で受付けていますのでご利用ください。  
※ご厚意による情報提供であっても、誹謗・中傷に類似する内容のものは受付けいたしかねますので、予めご了承ください。

気象に負けまい稲づくりをめざして  
第2回青空講習会

7月1日～7月6日、6地区44会場において2回目の水稲青空講習会を開催し、315名の参加がありました。今年は梅雨入りが平年より早かったものの6月は降水量が少なく、昨年 비해 中干しがしつかり出来た圃場が多く見られました。JAの指導員からは、今月のポイントとして「水管理の徹底・穂肥・病害虫対策・刈取作業・来年に向けての土づくり」について説明がありました。今後の気象状況に注意し引き続き生育状況をよく観察して、適切な水管理に努め、気象に負けまい稲作りを目指して頂きたいと思えます。



「なかなす」出荷目合わせ会

7月6日、いわみ中央地区本部なす部会は、浜田市の柿選果場と金城支店にて「なかなす」の出荷目合わせ会を開催し、13名の参加がありました。今期の初回出荷は6月下旬に開始し、生育も良く出荷数量も順調にきており、10月頃まで続きます。当日は、出荷規格の注意点を資料と現物を参考にし、あわせて今後の剪定や病害虫防除などの説明を担当職員が行いました。また参加者同士で意見、情報交換などあり有意義な時間となりました。これからもなす部会が発展していくために尽力していきたいと思えます。



7月7日は「乾しいたけの日」

いわみ中央原木乾椎茸生産組合(岩地正男組合長)は、7月7日にきんさい市場黒川店においてイベントを開催しました。この日は乾しいたけの消費拡大を目指し「日本産・原木しいたけをすすめる会」が七夕の「星」、乾しいたけの「乾」をかけて制定した「乾しいたけの日」です。

当日は、きんさい市場黒川店内にブースを設置し、1袋500円で詰め放題に挑戦！来店者からは「前回も参加した、乾しいたけを食べたがとても美味しかった」「初めてやってみたが楽しかった。」と喜んでいただきました。

いわみ中央地区本部管内は県下でトップクラスの乾しいたけ生産量を誇り、消費拡大に力を入れています。今後も販売イベント等を企画しPRに取り組みます。



## 西条柿摘果講習会

7月8日、いわみ中央西条柿生産組合（稲垣薫組合長）は迫本定展氏園地（浜田市横山町）、東平原集会所（浜田市三隅町）の二会場にて西条柿摘果講習会を開催しました。この日は、あいにくの悪天候のため室内での講習となりました。今年度は、生育調査の結果、例年に比べ1.5倍の着果量があり、高品質果実生産のため摘果によって適度な着果数にするよう、西部農林水産振興センター農業振興部より説明がありました。また、早期出荷に向けて反射シートを設置し、10月出荷比率60%を目標に今後の管理を行います。昨年は県西部を中心に生理落果の被害が多く見られ、管内産は例年に比べ約半分の収量となりました。今年度は、霜害や大雨などの影響を多少受けていますが例年通りの出荷量が見込まれています。



## デラウェア出荷始まる！

6月24日、令和3年産デラウェアが管内（浜田市・江津市）より初出荷され、出荷日は例年並みとなりました。今年度は2〜3月にかけて平年よりも気温が高かったため、浜田地区のデラウェアは早い園で3月上旬に発芽し、以降も好天に恵まれ、甘くて美味しいデラウェアに仕上がりました。また、いわみ中央どう部会浜田支部は出荷目合わせ会を開催し、粒の大きさ及び荷造り方法等を確認しました。佐々木巖部会長は「収穫を迎え、自信を持った商品を出荷していただきたい」と挨拶しました。管内産のデラウェアは無加温作型で梅雨時期の出荷と重なるため裂果が懸念されており、生産者は慎重に調製作業を行っています。



## 初夏キャベツ出荷目合わせ会

6月23日いわみ中央地区本部キャベツ部会は、初夏キャベツの出荷目合わせ会を金城支店にて開催し7名が参加しました。初夏キャベツは出荷開始から終わりまでの期間が短く、収穫はタイミングが重要です。当日は、生育や市場価格の状況説明を行い、実際に現物を見て、規格、梱包の仕方などを確認しました。また西部農林水産振興センター糸原技師を招いて部会員との質疑応答や情報交換をしました。キャベツは県の水田園芸6品目の中核的農産物であり、当地区本部では面積拡大、新規生産者の掘り起こしなど、生産者と一緒になって取り組みをしていきます。



## 6月の営農塾

【第7回 6月23日】

座学：「夏・夏秋蒔き人参のポイント」について

- ・春に蒔く場合は気温・地温が低いので黒マルチ、ベタがけ資材を使用しますが、夏からは逆に地温を下げる努力をします。栽培のポイント①畑の準備②畝立て・種蒔き③間引き・追肥について学びました。



サツマイモ定植



トマト/ミニトマト

圃場実習：中玉トマト・ミニトマト

は、脇芽かき、支柱立て、誘因作業を行いました。サツマイモは再度定植、スイートコーンは花摘み追肥作業を行いました。後は草取り作業で圃場をきれいにしました。

## 7月の営農塾

【第8回 7月7日】

座学：「水やりを含むやりすぎ」について

- ①肥料のやりすぎ：肥料がたりなければ、野菜は満足に育たないが、逆に多ければ枯れることもある。
  - ②水のやりすぎ：野菜が本来もつ能力を損ねるだけでなく、枯らす原因にもなりかねない。
  - ③石灰のやりすぎ：適量を入れないと障害が起きる。しかも、なかなか分解されない。
  - ④作りすぎ：消費に困る。収穫量を考えて野菜の種類と株数を決める。
- 以上4つ「やりすぎ」のポイント学びました。



スイートコーン収穫



枝豆収穫

圃場実習：圃場の草取り作業のあと、待ちに待った枝豆をはじめ、中玉トマト、ミニトマト、スイートコーンの収穫を行いました。今後の収穫も楽しみにしています。

【第9回 7月21日】

座学：「秋冬野菜の栽培ポイント」について

- ・果菜類（トマト、オクラ、ナス、キュウリ、ピーマン）の被害果について学びました。
- ①トマト：割れ果、肩の未着色、裂果。裂果には、円心円状裂果、放射状裂果、側面裂果があります。
- ②オクラ：オクライボ果③ナス：風などのスレ、葉との摩擦。焼け果
- ④キュウリ：尻太り果、先細り果⑤ピーマン：へたの形の五角形、六角形では味が少し違うなど5品種について学びました。
- ・葉菜類（ハクサイ、キャベツ、ブロッコリー、カリフラワー、芽キャベツ）の播種、定植、収穫についての栽培ポイントを学びました。



【圃場実習】ミニカボチャ定植

圃場実習：トマト、スイートコーンの収穫。ミニカボチャ

の定植、スイートコーンの直播を行いました。塾生たちは、収穫は楽しみながら、定植、直播は育ってくれることを願い、炎天下のもと作業に没頭していました。

## 育成塾

【第3回 7月20日】

講師に株式会社山陰種苗 代表取締役 大畑 整氏を招き「秋冬野菜の栽培について」講義を受け、キャベツ、ニンジン、タマネギ、ダイコン、ハクサイの品種の特性と播種時期について学びました。

## 産直トピックス



## 教えて野菜作り!

2021年8月号



### ○新型コロナ禍での盆踊りは?

明治以前の盆踊りは男女の出会いの場としてとても大事な意味を持っていました。盆踊りやお祭りは宗教的に特別な日です。日本人は性を神聖なものと考えていたので、男女の出会いはそのような神聖な日にこそできると考えていたようで、お祭りの日に出会った人は特別なご縁だということで、大方の人は、お祭りの日に会った人と結婚する人も多かったようです。

こうなるとお盆本来の「祖先の霊を送る」という意味を越えて、ただ愉しく踊るという意味合いが強くなりますが、私たちの今の盆踊りそのものかも知れません。

### ○定番野菜・秋まきが栽培も味も最高のダイコン

アブラナ科 原産地：地中海沿岸・中央アジア

ダイコンは本来、秋に発芽し、冬を越し、春に花を咲かせて子孫を残す植物です。このため、冷涼な時期に栽培し、晩秋に収穫するダイコンは病害虫にも強く、作りやすい野菜のひとつです。

また、ダイコンは種を播いてから60日前後で肥大状況を見ながら収穫します。しかし、結果から次のような症状も発生しますのでポイントを知っておいて下さい。

・「収穫したダイコンを切ったら中に穴があった」

「す」が入った状態です。収穫が遅れて根が成長し過ぎたことと、肥料が多かった場合も起こりやすくなります。

・「表面がデコボコして中が硬い」

モザイク病が原因で根が奇形になった状態です。モザイク病を媒介するアブラムシを駆除し予防に努めます。

・「輪切りにしたら、中心部が赤褐色になっていた」

ホウ素の欠乏により褐色になります。ダイコンは連作障害が少ないと言われていますが、このような症状があった圃場では続けて作らないほうがよいでしょう。

○ 栽培上の注意点

- ・発芽適温は15～30℃で生育には17～20℃前後が適しています。
- ・耕土が深く、保水力があり、しかも排水の良い土が適しています。
- ・マルチをすることにより、アブラムシの寄生によるモザイク病を軽減することができます。

○ 畑の準備

- ・種まきの20日以上前に、全面に苦土石灰をまき、30cmくらいの深さまでよく耕しておきます。この時、発芽後すぐに伸びだす幼根が素直に成長するように、木片、石ころなどの障害物をよく取り除きます。
- ・元肥に未熟な堆肥を施すと、同じく根に障害が出やすくなります。前作に堆肥が施してあれば、ダイコンには特に与えなくても大丈夫です。やせ地でどうしても与える必要があれば、まき溝の下に入れておきましょう。
- ・元肥は苦土石灰を入れてから1週間後にS604、BMヨーリンを入れ2回目もよく耕しておきます。「ダイコン十耕」と、ことわざがあるように耕すほどよいダイコンができることを意味します。

○ 種まき

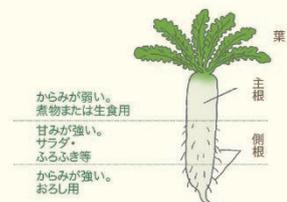
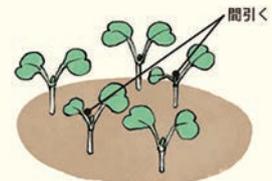
- ・畝幅75cm、株間30cm、高さ15cm以上条間25cmのちどり播きにします。(95cm幅の黒マルチ使用も可能です)
- ・種まきは株間の間隔に直径5～6cmの瓶底などで○印をつけ、その穴に4～5粒ずつ播いていきます。(できるだけ種同士を離して播きます)

(施肥例 1㎡当り)

肥料名	元肥	追肥	
苦土石灰	150g		
完熟堆肥・油粕	2kg		共に合わせて ※追肥は2回目の 間引き後から半月ごと に約3回
BMヨーリン	60g		
高度化成S604	80g	1回40g	

○ 播種後の管理

- ・間引きは、子葉(双葉)がひらいた時に正常なものを残し、不整形のものを間引きます。2回目は本葉2～3枚の時に1本残します。この時最初の追肥をします。3回目は本葉6～7枚の頃に行い1本立ちとします。
- ・間引き後は株元に土を寄せ、株元をしっかりとさせましょう。
- ・追肥は2回目の間引きの時に追肥を行い、半月ごとにもう2回施します。(マルチ栽培の場合は元肥重点としてもよいでしょう。)



からみが弱い、煮物または生食用  
からみが強い、サラダ・ふるふき等  
おろし用

### JAしまね西部地区の女性部が交流 〜西部3地区女性部ふれあい研修会開催〜

JAしまねいわみ中央女性部（徳田マスエ部長）は、7月9日に西部女性部が主催するふれあい研修会に部員8名が参加しました。この研修会は、平成25年に西部女性部（島根おおち・西いわみ・いわみ中央）の女性部が、合併の前に女性部の組織基盤強化と交流を深める事を目的にスタートした取り組みです。

今年はいわみ女性部が事務局となり、西いわみ地区本部JA多品目選果施設にてメロン「アールスメロン」とトマトの選果を見学しました。その後、サンパレス益田での茶話会ではアールスメロンの試食をしながら交流を深めました。昨年はコロナウイルス感染拡大を考慮し中止となりましたが、他の女性部との交流により活動への活力となりました。厳しい状況はまだまだ続きますが、参加者は「元気が出ました。私達も頑張らなくっちゃ！」と感想を述べられていました。



### 女性部各支部で親睦を深める

金城女性部（宮本美保子部長）は7月6日、三隅女性部（猪俣房子部長）は7月14日、それぞれ親睦グラウンドゴルフ大会を開催しました。

西支部は毎年、部員の健康作りと親睦を兼ねグラウンドゴルフ大会を開催しています。今年度も年度当初に計画をし、状況をみながら感染対策を十分に行い無事に開催することが出来ました。各種イベントが中止となる中、楽しみにしていた部員も多く蒸し暑い日でしたがスコアを気にしながら楽しくプレイされていました。

普段グラウンドゴルフをしない部員も、支部同士の交流を目的に毎年この大会には参加しています。プレイ中はもちろん、休憩時間なども和気あいあいと過ごし楽しい時間となりました。10月にはいわみ中央女性部全体でのグラウンドゴルフ大会を計画しています。



## きてみちゃんさい 参加者募集！！

### ～管内施設見学会～

JA女性部が企画する研修会です！

研修会を通して新しい仲間をつくりませんか？

**開催日：**令和3年10月1日（金） 9：00～13：00

**参加費：**2,000円（軽食付き）

**定員：**20名（定員になり次第、締め切ります）

**締切日：**令和3年9月17日（金）

☆お申込みいただいた方へ、後日詳細をご案内いたします。

☆JA女性部と一緒にやりたいこと見つけて、楽しく学びましょう！！

**お申込み・問い合わせ先** いわみ中央地区本部ふれあい課  
TEL：0855-22-0202 FAX：0855-23-3184

おみやげも  
ありますよ(^^)

## 7月の講義 『浴衣の着付け教室』

7月8日、浴衣の着付けを学びました。旭女性部川平部長と吉川さんを講師に迎え、背縫いをまっすぐに背中を中心に合わせるように、前身ごろが広く残りすぎる人は巻き込まずに折って…など着崩れしない、きれいに着ることの



ポイントを教わりながら、一人ひとり着つけていきました。初めて自分で着る人も多く先生の手を借りながら、体の前で半幅帯を文庫結びの形に整え、くると背中に回したら完成！「かわいい！！」の声も上がり皆さん大満足。着物に手を通す機会も少なくなりましたが、手軽に着ることが出来る浴衣でぜひ夕涼みを…。



## ぶどう直売所開設のご案内!!

秋の味覚!ぶどうのシーズンがいよいよ始まります!!  
8月よりピオーネを中心に、ぶどうを直売所にて販売中!

★直売期間：8月23日(月)～9月30日(木)

- \*生育状況により変更になる場合があります。
- \*火曜日・土曜日はお休みさせていただきます。

★直売時間：午前9時00分～12時00分まで

- \*なくなり次第終了します。

★進物や贈答への  
宅配受付も行います。



JAしまね いわみ中央地区本部営農経済部 特産課  
TEL：0855-22-8818 FAX：0855-22-0679

# JA平和街セルフSS

# 感謝祭



令和3年

9/17(金) 18(土) 19(日) イベントタイム 9:00~18:00

特典  
その1

来店給油者全員に  
**BOXティッシュ(2個)**  
をプレゼント!



特典  
その2

給油15ℓ以上でレシートに当たりが出たら  
**トイレットペーパー(6ロール)**  
をプレゼント!



特典  
その3

9月17日~10月17日の間にJA組合員になると  
**粗品**をプレゼント!  
さらに給油の際(ガソリン・軽油)  
**2円引き**となります。



## 案内図



JAしまね  
いわみ中央地区本部



JA/SS

平和街給油所

0855-22-2047

# 地域の話題



仕事の疲れなどを癒しに行かれてみてはいかがでしょうか。

最近では「巣ごもり生活」が続き、運動不足という方も多くいらっしゃるとは思いますが、たまには、

「雲月山」はうんげつざん、うづきやまなどとも呼ばれ、島根県と広島県の県境に位置しており標高911.2m、中国山地には数少ない草原が広がる山です。春には地元有志とボランティアによる山焼きが行われ、山野草が咲き始めます。秋になるとススキが一面に広がり、雄大な景色をみる事ができます。また、標高も高いことから星空がとっても綺麗です。ハイキングスポットとしても人気が高く、町内外からたくさんの方が訪れます。以前には地元の子ども会がキャンプを行い自然について学習したり、町外の子どもたちとふれ合う場でもありました。登山道は歩きやすく親子で気軽に登ることが出来るスポットです。

「雲月山」はうんげつざん、うづきやまなどとも呼ばれ、島根県と広島県の県境に位置しており標高911.2m、中国山地には数少ない草原が広がる山です。春には地元有志とボランティアによる山焼きが行われ、山野草が咲き始めます。秋になるとススキが一面に広がり、雄大な景色をみる事ができます。また、標高も高いことから星空がとっても綺麗です。ハイキングスポットとしても人気が高く、町内外からたくさんの方が訪れます。以前には地元の子ども会がキャンプを行い自然について学習したり、町外の子どもたちとふれ合う場でもありました。登山道は歩きやすく親子で気軽に登ることが出来るスポットです。

## 「雲月山」



## 福祉センターからのお知らせ

### 移動用リフトについて

移動用リフトとは自力で移動できない人の移動の補助をする用具になります。場所や目的、身体状況を把握して使用する事が必要となってきます。

#### 移動用リフトの種類と特長

屋外・玄関	居室で	浴室で
<p>外から中へ、中から外へも車いすに乗ったまま昇降で移動できます。</p>	<p>床や椅子からの立ち座りや乗車をサポートします。</p>	<p>滑りやすく事故の危険性が高い浴室や浴槽への出入りを、より安全でスムーズに。</p>
	<p>ベッドから車いすやポータブルトイレへの移乗など居室や寝室での利用に。 ※必ず下記つり具が必要で、購入になります。</p>	

#### つり具の種類

脚分離型ローバック	脚分離型ハイバック	シート型ローバック	シート型ハイバック
背中から太ももまで包み込み、脚部を交差させて装着が可能で、メッシュ生地が良く、入浴にもご利用できます。	頭から太ももまで身体全体を包み込み、脚部を交差させて装着が可能で、メッシュ生地が良く、入浴にもご利用できます。	肩から太ももまで身体全体を包み込むハンモックタイプで、水抜けの良いメッシュ生地を使用しております。	頭から太ももまで身体全体を包み込むハンモックタイプで水抜けの良いメッシュ生地を使用しております。

〔介護保険レンタル〕  
1割負担で月々約1,000円～6,000円

〔購入〕  
定価約20,000円～1,000,000円

福祉用具については福祉センター 其原までお問い合わせ下さい ☎0855-22-8918

## メガネ・補聴器巡回スケジュール

開催日	時間	会場
9月6日(月)	午前9時から午後3時まで	三隅支店
9月7日(火)	午前9時から午後3時まで	波佐事業所
9月8日(水)	午前9時から午後3時まで	Aコープあさひ前
9月9日(木)	午前9時から午後3時まで	上府事業所
9月10日(金)	午前9時から午後12時まで	Aコープやさか前
9月21日(火)	午前9時から午後3時まで	金城支店
9月22日(水)	午前9時から午後3時まで	旭 木田店舗前
9月24日(金)	午前9時30分から午後3時まで	Aコープごうつ前

ご自身・ご家族のメガネ調整、補聴器点検等気軽にお立ち寄り下さい!!

### 人事異動

令和3年8月1日付

氏名	新部署	旧部署	備考
住田 雪	江津支店 業務課	総務課付	育休復帰

### 年金相談会

9月16日(木)	江津支店 午後3時から午後7時まで
9月24日(金)	旭支店 午後3時から午後7時まで

## サプライズ

江津市松川町 竹本昇さん

『いいね〜!!』

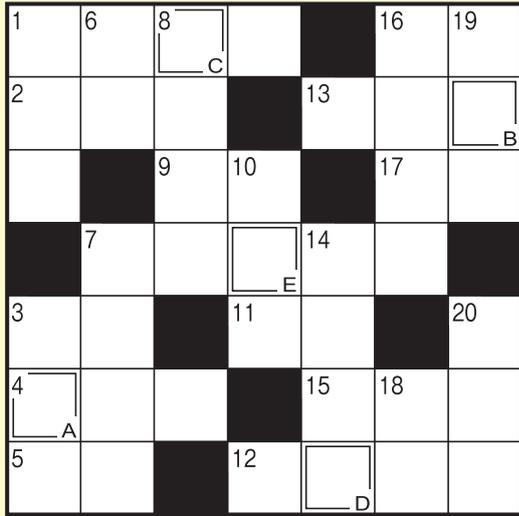




# CrossWord Puzzle クロスワード パズル

二重マスの文字をA~Eの順に並べて  
できる言葉は何でしょうか？

出題●ニコロ



答え  
A B C D E

## タテのカギ

- ①中東の国の一つ。首都はバグダッド
- ③台風に備えて閉めておこうかな
- ⑥すしのしゃりにのせませす
- ⑦9月の第3月曜日は——の日。国民の日です
- ⑧難しくありません
- ⑩町火消しが火事場で振った物
- ⑭草木も眠る——時
- ⑯夕方「カナカナカナ……」と鳴くセミ
- ⑰ハウスみかんの生産量が日本一の県
- ⑲鼻からあごまでを覆うように着けます
- ⑳十五夜に楽しむもの

## ヨコのカギ

- ①米の収穫作業の一つ。手で行うときは鎌を使います
- ②家具などに使う籐(とう)のこと
- ③アルファベットの9番目
- ④フランス語で栗のこと
- ⑤1位が金、2位が銀なら3位は
- ⑦阿倍仲麻呂や吉備真備などがこの役を果たしました
- ⑨鉄砲に込める物
- ⑩チョコがはさみならグーは
- ⑫ボール紙のことをこう呼ぶことも
- ⑬釣りに使う透明な糸
- ⑮宗谷、室戸、足摺といえは
- ⑯何もすることがない状態です
- ⑰喜・怒・哀・——

## 応募要項

### ●応募方法

ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・感想を記入して、下記宛先にお送りください。

### ●賞品

正解者の中から抽選で40名(JAしまね全体)の方に「農協全国商品券」をお贈りします。

### ●当選者発表

賞品の発送をもってかえさせていただきます。

### ●宛先・締切

〒697-0024 浜田市黒川町3741番地

JAしまね いわみ中央地区本部 ふれあい課 「クイズ」係

2021年9月3日(金)(当日消印有効)

### ◆先月号の答え◆

#### 「リツシュウ」



# 川柳の広場

## 最優秀賞

雑魚は雑魚なり知恵いっぱいに生きている

出雲市 大福 利彦様

(評)「一寸の虫にも…」の例えのように、雑魚にも雑魚の意地があります。力いっぱい生きてゐるものは、素晴らしい。

## 優秀賞

炊飯器ふっくら朝の音で焚く

出雲市 小白金房子様

晩婚で隠居お預け喜寿二人

松江市 後藤 竹子様

孫のため付けた手すりに助けられ

浜田市 沖田 邦子様

## 佳作

梅雨の空はやっぱ青がいい  
山菜の季節に山が動き出す  
忘れたきことの一つや二つなど  
向日葵に背を抜かれたと嘆く孫  
藤井二冠より孫がいい母が言ふ

出雲市 野中 花蓮様  
出雲市 堀江 英子様  
安来市 斎藤美重子様  
兵庫県 小田 和子様  
吉賀町 村田 綾美様

「家の光」でも俳句・川柳・詩・短歌を毎月募集しています。こちらへもぜひご応募ください！

「家の光」9月号 定価922円。ご購入は、お近くのJAへお問合せください。



JAしまねびよりは、皆様からの俳句・川柳を募集しています。締切は毎月14日必着です。(最優秀賞1句、優秀賞3句、佳作5句)9月号は俳句を募集します。1回のご応募につきお一人様3句までご応募いただけます。

### 応募方法

俳句または川柳、住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、ハガキ、FAX、Eメールのいずれかでご応募ください。  
※応募作品は自作で未発表のものに限ります。  
※応募作品の一切の権利は、JAしまねに帰属するものとします。  
※受賞作品は地域名、氏名(または雅号)を掲載します。

### あて先

〒690-0887 松江市殿町19-1  
JAしまね ふれあい福祉課  
「俳句の広場係」または「川柳の広場係」  
FAX: 0852-67-7708  
Eメール: fureai.hon@ja-shimane.gr.jp



最優秀賞、優秀賞の4名様には「農協全国商品券1,000円分」をお贈りします。

・お預かりした個人情報、プレゼントの抽選・発送のみに使用し、その他の目的で利用することはありません。



若い  
今こそ年金  
アクション!

NOU  
NEN

## 若い農業者の皆さん! 自分の老後自分で守れますか?

農業者年金なら・・・

- 国庫補助で手厚い支援  
1万円の自己負担で**2万円の積立てが実現!**
- 早く加入すれば、**国庫補助が長く受けられます**
- 自ら支払った保険料は、**全額社会保険料控除**  
の対象!さらに**保険料は自由に選べます!**

※農業者年金の加入には、  
「国民年金第1号被保険者であること」  
「年間60日以上農業に従事していること」  
「60才未満であること」

の3つの要件を満たしている必要があります。

※国庫補助を受けるためには加えて、「認定農業者、認定新規就農者であること」や「青色申告をしていること」等の要件が必要です。

※詳しくは、お近くの農業委員会、又はJAへ!



詳しくは…

<https://www.nounen.go.jp>

ハチを見かけたら巣づくり警報!

**無料調査**  
**ハチ駆除**

近寄らず、触らず!!  
ハチの駆除はプロにお任せください。

ハチの駆除をご希望の方は  
最寄りのJAまでご連絡ください。  
JAしまね取扱業者(株)コダマサイエンスの  
地区担当者が訪問させていただきます。



お問い合わせ先

最寄りのJA各支店に  
お問い合わせください

取扱業者

(公社)日本しるあり対策協会企業登録(島根県002・鳥取県002)

**Kodama 株式会社 コダマサイエンス**

■本社/島根県松江市西塚島2-8-23 ☎0852-43-0852

■松江営業所/☎0852-26-6757 ■江津出張所/☎0855-52-6852

■益田営業所/☎0856-22-5390 ■隠岐営業所/☎08512-2-2471

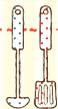
# 謹んで豪雨災害のお見舞いを申し上げます

この度の大雨により被害を受けられました皆様に心よりお見舞いを申し上げますとともに一日も早い復旧をお祈り申し上げます。

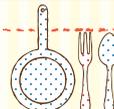
島根県農業協同組合 代表理事組合長 石川 寿樹



## 島根うまれの食材レシピ



## しまねうれしび



島根県『家の光』講師  
飯塚生美子 先生

### ピリ辛肉みそ トマトのせ



#### \*コメント\*

- ・日持ちするので、常備すると重宝です。(密封容器に入れて冷蔵庫で4～5日間)
- ・辛さは豆板醤の量で加減してください。

#### \*アレンジ\*

- ・ご飯のお供やおにぎりの具に。葉野菜で巻いたり冷ややっこのトッピングにも使えます。
- ・そうめんのにせるとジャージャー麺風に変身します。

#### 材料 (4人分)

- トマト……………2個
- 合挽肉……………200g
- 生姜……………ひとかけ
- A 酒……………小さじ1
- しょうゆ……………小さじ1
- 細ねぎ……………4～5本
- サラダ油……………大さじ1
- 味噌……………大さじ2
- 砂糖……………大さじ2
- B 酒……………大さじ1
- しょうゆ……………大さじ1
- 豆板醤……………小さじ1/2～1

#### 作り方

- ①生姜はみじん切りにする。細ねぎは小口切りにする。
- ②トマトは7～8ミリ厚さの輪切りにして、皿に盛り付ける。
- ③合挽肉にAを振りかけ軽く混ぜ、下味をつける。(挽肉を50度のお湯につけて、ザルにあげ、水気をきると余分な脂やアクを取り除くことができ、軽い仕上がりになります)
- ④フライパンにサラダ油を熱し、③の肉を入れてほぐしながら炒める。色が変わったらねぎの半分量を加えてさらに炒める。
- ⑤ねぎに火が通ったら、混ぜ合わせたBを加え、混ぜながら汁けがなくなるまで炒め肉みそにする。
- ⑥②のトマトの上に⑤のをせ、細ネギをかけたら完成。

#### 材料 (4人分)

- 海老……………200g
- 塩……………小さじ1/2
- 片栗粉……………小さじ2
- ピーマン……………3個
- オクラ……………1袋(8～10本)
- ホールコーン……………100g
- にんにく……………ひとかけ
- ごま油……………大さじ1
- 中華だし……………小さじ1
- A しょうゆ……………小さじ1
- 塩こしょう……………少々

#### 作り方

- ①海老は殻と背ワタを取り除いて塩をもみ込み、片栗粉を振りかける。
- ②ピーマンは半分に切って種を取り除き、一口大の細長い斜め切りにする。
- ③オクラは額をぐるりと削り取り、半分に斜め切りにする。
- ④にんにくはみじん切りにする。
- ⑤フライパンにごま油とニンニクを入れ、火をつけ、香りが出てきたらピーマン、オクラを広げて入れ、2分間かき混ぜずにおき、裏返して2分間炒め、Aの調味料を入れて、炒めて取り出す。
- ⑥取り出したフライパンにごま油を入れ、①の海老を焼き、火が通ったら、⑤の野菜とホールコーンを加えて軽く炒め合わせたら完成。

### 海老と夏野菜の中華炒め



#### \*コメント\*

- ・野菜は余熱でも火が通ります。少し硬めくらいで火からあらずとシャキッと仕上がります。
- ・野菜を炒める時はフライパンに入れたらそのまま置いて、水分を適度に飛ばしてから炒めると水っぽくなりにくいです。

#### \*アレンジ\*

- ・野菜はなんでもOKです。
- ・ホールコーンを大きく炒めた卵に変えてボリュームアップ!

## 健康散歩

### 尿路結石に気を付けましょう

JA島根厚生連

暑い夏はたくさん汗をかいたため、体の水分量が減少しやすい時期です。この時期に発症しやすい病気の一つに「尿路結石」があり、気温の上昇とともに増える傾向があります。尿路結石とは尿の通り道(尿路)である、腎臓・尿管・膀胱・尿道に石ができる病気です。腎臓にあるうちはあまり痛みを感じませんが、結石が尿管に出て途中で詰まると痛みが出ます。自覚症状としては背中・脇腹・下腹部の激しい突然の痛みや、見た目で見える肉眼的血尿などがあります。結石は主にカルシウムやシュウ酸できています。結石を予防するためには、シュウ酸などを増やす動物性たんぱく質を摂取する量を少し控えるとよいでしょう。ほうれん草などシュウ酸を多く含む食品を食べる時は、茹でてシュウ酸の量を減らしましょう。ほうれん草のおひたしには、

かつお節やちりめんじゃこをかけて食べるなど、カルシウムと一緒にとることで結石の予防効果がアップします。カルシウムが結石の成分であるため、カルシウムを摂取しない方が良さそうですが、胃腸の中でシュウ酸とカルシウムがくっついて便と一緒に出ること、尿に溶け出す量が減り結石ができにくくなります。そして、食事以外でも水分を積極的に取ることが大切です。体の水分が不足すると、尿の濃度が高まり結石ができやすくなるため、食事以外で1日2リットル程度の水分をとることが理想的です。水分補給をする際には、シュウ酸の多い玉露や紅茶は避け、水やほうじ茶をお勧めします。暑い時期は特に水分補給を十分に行い、尿路結石と共に熱中症を防ぎましょう。

【編集後記】 未だ終わりが見えない新型コロナ。不安を抱えながら生活を送り、約1年半が経ちました。そんな中、今年もコロナ感染拡大防止対策を考慮し開催した総代会。本人出席の人数を大幅に制限した中でしたが、議案について活発な質疑応答が行われました。コロナを機に会議などの開催様式が変わりつつありますが、来年度は通常通り開催できるよう、コロナが早く収束してほしいものです。(安)